

消費喚起型	事業内容
プレミアム商品券 発行事業	北海道と連携しプレミアム商品券を発行することにより地域の消費喚起を図る。  ①事業実施主体 倶知安町商店連合会 ②助成方法 プレミアム率20%の商品券を販売する。 ③助成対象範囲 商品券は域内の商店連合会加盟店舗等で使用可能。
子育て世帯商品券 事業	子育て世帯の負担軽減により、健全な児童育成のための環境づくりを推進する。 中学3年生までの児童を対象に、町商店連合会加盟店で活用できる商品券を配布する。7,000×2,200人

地方創生先行型	事業内容
倶知安町総合戦略 策定事業	国の総合戦略で掲げられている5原則を受け止め、人口減少問題の克服や地域経済の創生を成し遂げるための「倶知安町総合戦略」を策定するために必要な調査等を実施する。
国内外観光プロ モーション事業	本町のニセコひらふ地区には、豪州を中心に海外からの多くの観光客が訪れているが、今後集客増が期待されるアメリカ地域に向けたプロモーション活動を実施し観光客の増加を図る。また、冬季に集中している観光の通年化を目的とし、冬季以外のグリーンシーズンに避暑を兼ねた首都圏からの集客につながるプロモーション活動を行う。
定住化促進のため の住宅リフォーム 支援事業	道内でも有数の豪雪寒冷地帯である本町では、住宅の老朽化や雪対策に関する不安や負担を感じている住民が多く、高い年齢層の転出超過の原因の一つと考えられる。住み慣れた家の快適な住まいづくりを支援し、人口の定着を図るため雪対策に特化した住宅リフォームを町内業者に依頼した場合に、事業費の20%相当額、50万円を限度に費用の助成を行う。
「ことばでつなが る」まちづくり事 業（町民の英語力 向上事業）	本町は外国籍の住民が多く住んでいること、外国人観光客が多数訪れることから、日常的に英語に触れる機会が多く、使える英語力を持った人材を育成することが必要となっている。 町民の英語力向上は、本町へ訪れる外国人の利便性や満足度を向上させ、また、町民の仕事や商業活動等の幅を広げることに繋がることから、小中高の連携事業の実施、英語研修に係る費用助成等を行うものである。